



# ラスト20分。 感動で、あなたはもう席を立てない!

★(刑務所を舞台にした)近年最高のフランス映画!  
(フィガロ紙)

★非の打ちどころどころのない、完璧な作品。  
(パリマッチ誌)

カンヌを笑い涙で包んだ、フランス映画新たな名作の誕生。  
この映画はスウェーデンの実話をベースに映画化された!

囚人たちの為に演技のワークショップの講師として招かれたのは、決して順風満帆とは言えない人生を歩んできた崖っぷち役者のエチエンス。彼は不条理劇で有名なサミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』を演目と決めて、訳ワケあり、クセありの囚人たちと向き合うことに。しかしエチエンスの情熱は次第に囚人たち、刑務所の管理者たちの心を動かすこととなり、難関だった刑務所の外での公演を実現するまでに。ただ思いも寄らぬ行動を取る囚人たちとエチエンスの関係は常に危うく、今にも爆発しそうでハラハラドキドキの連続。その爆弾は、舞台の上でもいつ着火するかわからない。ところが彼らのその危なげな芝居は、むしろ観客や批評家からは予想外の高評価を受けて、再演に次ぐ再演を重ねる大成功!そして遂にはあのフランス随一の大劇場、パリ・オデオン座から最終公演のオファーが届く!!果たして彼らの最終公演は、観衆の喝采の中で、感動のフィナーレを迎えることができるのだろうか?

『マドモワゼル』や『灯台守の恋』などの名脚本家としても知られるエマニュエル・クールコルの監督第二作である本作は、コロナ禍の2020年カンヌ国際映画祭オフィシャルセレクションに選出され、その後フランスの度重なるロックダウンを経て2021年9月にようやく劇場公開されると、ボックスオフィス初登場第二位のスマッシュヒットを記録。フランス国内を感動と熱狂の渦に巻き込んだ。本作は、スウェーデンの俳優ヤン・ヨンソンが1985年に体験した実話をベースにしている。撮影されたのも、フランスに実在する刑務所の協力の元に行われている。

2020年ヨーロッパ映画賞  
ヨーロッパコメディ作品賞受賞

2021年アートフィルムフェスティバル  
最優秀観客賞受賞

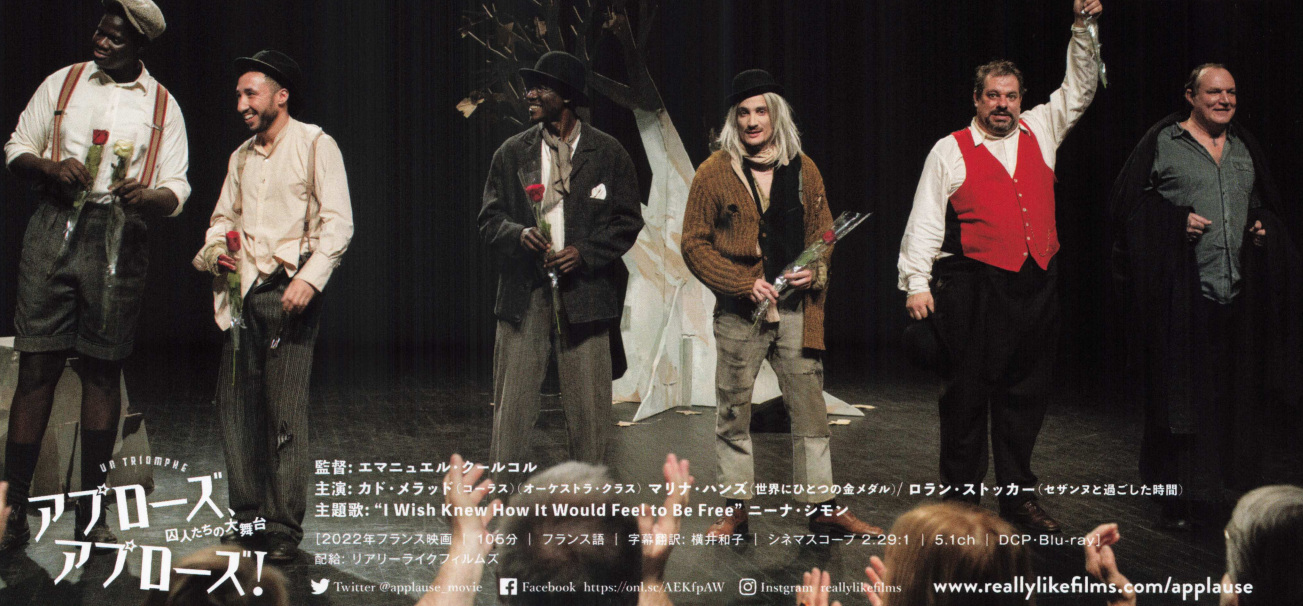
2021年ラポール  
映画と映画音楽祭金の4つ星  
映画音楽賞受賞

2021年カナダ・ヴィクトリア映画祭  
観客賞受賞

2021年フランス映画祭  
横浜オフィシャルセレクション



カンヌ国際映画祭2020  
オフィシャルセレクション



UN TRIOMPHE  
アプロース  
囚人たちの大舞台  
アプロース!

監督: エマニュエル・クールコル  
主演: カド・メラッド (コーラス) (オーケストラ・クラス) / マリナ・ハンズ (世界にひとつの金メダル) / ロラン・ストックアー (セザンヌと過ごした時間)  
主題歌: "I Wish Knew How It Would Feel to Be Free" ニーナ・ジモン  
【2022年フランス映画 | 106分 | フランス語 | 字幕翻訳: 横井和子 | シネマスコープ 2.29:1 | 5.1ch | DCP-Blu-ray】  
配給: リアリーライクフィルムズ

Twitter @applause\_movie Facebook <https://onlsc/AEKfpAW> Instagram reallylikefilms [www.reallylikefilms.com/applause](http://www.reallylikefilms.com/applause)

7月29日(金)より、感涙のロードショー! /